

# 白神山地世界遺産登録20周年記念事業について

自然保護課

## 1 事業の目的

白神山地が世界自然遺産登録20周年を迎えることから、「次代を担う子どもたち等への環境教育」「世界遺産としての価値の再発見」「観光振興による地域活性化」を目的として、国や地元自治体等関係機関との連携を図りながら、年間を通じて、記念シンポジウムや自然体験教室等のイベントを開催する。

## 2 事業の概要

### (1) 20周年記念事業オープニングセレモニーの開催等 5,004千円

山開きを迎える時期に、白神山地世界遺産センター藤里館で20周年記念事業の始まりを祝うオープニングセレモニーを開催（5月下旬）するとともに、20周年をPRするテレビ番組等を制作する。

### (2) 子ども自然体験教室の開催 700千円

あきた白神体験センターを拠点として、白神山地の山、川、海をフィールドに、県内の小学生を対象とした自然体験教室を開催（8月中旬、1月上旬）する。

### (3) 20周年記念シンポジウムの開催 4,875千円

白神山地の素晴らしい価値の再発見と、世界遺産を活かした地域振興のあり方をテーマにしたシンポジウムを能代市内で開催（10月中旬）する。

### (4) 子ども向け環境学習冊子の作成 1,000千円

白神山地の自然やその価値等をわかりやすく解説した冊子を作成して、自然体験教室や県内の小中学校で活用するほか、観光施設等で配布する。

## 3 予算額

11,910千円

# 白神山地世界遺産登録20周年記念事業(秋田県の概要)

## 20周年の幕開け

### 残雪と新緑の白神山地を体感

長い冬が終わり、山開きを迎える白神山地。  
新緑のブナ林を歩いて、春を謳歌する  
多様な生物の命の躍動を感じましょう。

- ◎ 20周年オープニングセレモニー(5月下旬)
- ◎ 森林環境学習(6月～)※1
- 白神山地山開き(5月下旬)
- 新緑トレッキング(6月)

## 夏真っ盛り

### 白神の山・川・海で遊んで学ぼう

夏休みは子ども向けの企画が目白押し。  
世界遺産の森や海で思い切り遊び、  
自然の大切さについて考えてみましょう。

- ◎ 子ども自然体験教室(8月)
- 首都圏児童との交流(8月)
- 川ガキ集まれ(8月)
- 1日ボランティア巡視(8月)
- トレッキングツアー(7~8月)

春  
夏  
秋  
冬

## 恵みの秋

### 白神の恵みを味わい 世界遺産の価値を再発見

山が紅葉に染まる秋は、  
白神の恵みを満喫する季節。  
恵みをもたらす世界遺産の価値を  
改めて見つめ直しましょう。

- ◎ 20周年記念シンポジウム(10月)
- ◎ ノルディックウォーキング大会(10月)※2
- 白神の恵みフェスティバル(10月)
- 紅葉トレッキング(10月)

## 森を育む雪

### 冬の白神で極寒体験

20周年の締めくくりは、白神山地を  
特徴付ける「雪」で遊び、学びます。  
そしてエンディングは、未来に向けた  
宣言を子どもたちと共に発信します。

- ◎ 子ども自然体験教室(12~1月)
- ◎ 未来へ向けた白神宣言(12~1月)

【参考】

# 20周年記念事業の実施体制

